

第 2 回 館山市議会定例会会議録

(第 5 号)



1 平成3年6月25日(火曜日)午前10時

1 館山市役所議場

1 出席議員 27名

1番 秋山 光章	2番 増田 基彦
3番 島田 保	4番 斉藤 実
5番 宮沢 治海	6番 植木 馨
7番 鈴木 順子	8番 永井 龍平
9番 脇田 安保	10番 庄司二三男
11番 山崎 雅己	12番 岩村 勝弘
13番 榎本 春光	14番 小宮 利夫
15番 山中金治郎	16番 鈴木 勝美
17番 鈴木 忠夫	18番 日下 君敏
19番 川名 正二	21番 神田 守隆
22番 福原 勳	23番 石井 昌治
24番 石井 輝久	25番 流山源次郎
26番 辻田 実	27番 横溝 功
28番 飯田 義男	

1 欠席議員 1名

20番 生稻 隆

1 出席説明員

市長 庄司 厚

収入役 渡辺 弘

総務部長 二通 英雄

経済部長 脇田 元始

水道課長 鈴木 信一

教育委員会  
教 育 会 長 福原 修

選挙管理委員会  
選 挙 管 理 委 員 会 長 伊丹 三男  
議 事 局 書 記 長

助 役 小幡 清之

市長公室長 佐藤 輝雄

民生部長 佐藤 澄雄

建設部長 伊東 衛

教育委員会  
教 育 委 員 会 長 山田 教和

選挙管理委員会  
選 挙 管 理 委 員 会 長 加藤 利

監査委員 鈴木 重司

監事 局長 島田 啓夫

農業委員会 会長 小倉 孝

1 出席事務局職員

事務局 長 兵藤 恭一

事務局 長 補 佐 土橋 康彦

書 記 鈴木 哲

書 記 鈴木 修一

書 記 加藤 浩一

1 議事日程（第5号）

平成3年6月25日午前10時開議

- 日程第 1 { 議案第26号 館山市国民健康保険税条例の一部を改正する  
条例の制定について  
議案第27号 平成3年度館山市一般会計補正予算（第1号）
- 日程第 2 議案第28号 平成3年度館山市老人保健特別会計補正予算  
（第1号）
- 日程第 3 請願第 2号 米の市場開放阻止に関する請願書
- 日程第 4 継続審査について
- 日程第 5 議案第29号 工事請負契約の締結について
- 日程第 6 議案第30号 工事請負契約の締結について
- 日程第 7 議案第31号 人権擁護委員候補者の推薦について
- 日程第 8 発議案第2号 農業委員会の委員となるべき学識経験者の推  
薦について
- 日程第 9 { 発議案第3号 県立地域文化ホール建設に関する意見書につ  
いて  
発議案第4号 県立地域文化ホール誘致対策特別委員会の設  
置について
- 日程第10 三芳水道企業団議会議員補欠選挙

開 議 午前10時56分

◎議長（福原 勤君） 本日の出席議員数27名、これより第2回市議会定例会第5日目の会議を開きます。

### 議案の配付

◎議長（福原 勤君） 議案を配付いたさせます。

議案の配付漏れはありませんか。 — 配付漏れなしと認めます。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行います。

### 議案の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第1、議案第26号及び議案第27号の各議案を一括して議題といたします。

### 総務委員会委員長報告

◎議長（福原 勤君） ただいま議題となりました各議案は、6月20日の本会議において総務委員会に付託されたものであります。

よって、これより各議案に対する総務委員会における審査の経過並びに結果につき、委員長の報告を求めます。

総務委員会委員長日下君敏君。御登壇願います。

（総務委員会委員長日下君敏君登壇）

◎総務委員会委員長（日下君敏君） ただいま議題となりました議案第26号及び議案第27号にかかわる総務委員会における審査の経過並びに結果について御報告を申し上げます。

去る20日の本会議において付託されました各議案につきまして、21日委員会を招集し、慎重に審査を行いました。

以下、委員会における質疑応答等、主な事項について申し上げます。

まず、議案第26号館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定についてであります。本議案につきましては、既に本会議において大枠に関する議論がなされておるところであります。付託の趣旨を体し、またもさらに本委員会において詳細な質疑を行いました。

その主なものを申し述べますと、第1が国保税の軽減世帯に関するものであります。つまりいわゆる4割軽減世帯にかかわる所得の判定基準の引き上

げに伴う影響額について説明を求めました。これに対して、当局は軽減対象世帯は全部で25世帯で、35万 4,000円の減であるとの説明がありました。

一方、最高限度額に関する影響について、今回の改正による市民の税負担は最高限度額の引き上げによって 2,040万円の増額となる。これはさきの軽減世帯の金額と比較したとき、その差が大変大きくなり、実質的には増税になるのではないかと質問がありました。

また、当局においては抜本対策として医療保険制度の一元化を強調されているが、今回の課税限度額の引き上げは他の保険との格差をさらに広げるものであり、言うところの一元化に逆行していることになるとの意見が出されました。

次に、医療費の動向について説明を求めましたところ、平成3年度の予算編成に際しては医療費の改定は全く見ていない。医療費の改定については平成4年度に予定されているが、最近になって緊急に引き上げなければならないとの要求が医師会あたりから出ているようだとの説明がありました。

次に、剰余金のうち財政調整基金として 9,800万円を積み立てることにしておりますが、これは既に積み立ててある基金額にプラスしますと、基金総額は国の指導する率を上回る額になる。なぜこれほど多額な積み立てをするのか説明を求めました。これに対して、当局は本算定に当たっては当初の税率は変更しないこと及び基金は万一のことを考えておかなければならないこと、さらには今後の医療費改定の問題、老人保健会計への繰出金にも対処しなければならない等々から見て、この際基金を増しておかなければならないとの説明がありました。

次に、課税限度額の引き上げは市の裁量で引き上げないこともできるのではないかと質問がありましたが、これに対し市当局よりその場合は国の特別調整交付金が認められなくなることが懸念されるとの答弁がありました。

次に、前年度剰余金2億 3,153万円のうち 762万円のみを税の軽減に充てたことについて説明を求めましたのに対し、当局は、本算定時において当初予算計上額を国保税として丸々徴収するには税率の引き上げが必要となる。しかし、市としては税率を据え置くことを前提として、そのための資金とし

て 762万円を充当した。つまり本算定時において当初の予定どおり税率を上げないということの考えからこのようになったとの説明がありました。なお、この充当により保険税額は1世帯当たり 1,828円、1人当たり 1,588円の減額になるとの説明がありました。

最後に、剰余金が出た中から、助産費等の給付の面で現実に即した改善をし、加入者に還元することはできないかとの質問があり、市はその趣旨に沿う旨の考えを示しました。

以上が主な質疑内容でございますが、この後質疑を引き取って庄司市長より特に発言要求があり、国保税については種々問題点もあり、今後とも慎重に検討を続けてまいりたいとの態度を表明いたしました。

次に討論を行いました。まず、今回の改正は税率を据え置いたとは言いながら、加入世帯約1万世帯のうち1割もの世帯が課税限度額の引き上げによる増税という影響を受けるのはどうしても納得できないとする反対意見がありました。

次に、今回 762万円を税の軽減に充当したことにより、結果として減税になっている部面もあるので賛成する。また、医療費の算定に当たっては慎重を期していただきたい。財政調整基金については、減税財源に充てる形で考慮することを要望し、賛成する。さらに、今後高齢化が進んでいく中で、ますます負担は増大する。今のうちに基金をふやすべきであるなどの賛成討論がありました。

採決の結果、本議案につきましては賛成多数をもって原案どおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第27号平成3年度館山市一般会計補正予算（第1号）を議題といたしました。これに関連して、平成2年度一般会計の決算見込みについて説明を求めましたところ、当局は、出納閉鎖の結果、歳入総額 133億 5,326万円、歳出総額 127億 8,494万円、繰り越し明許費の財源として 1,354万円があるので、実質収支としては5億 5,478万円の黒字決算となる見込みであるとの説明がありました。

採決の結果、本議案につきましては全会一致をもって原案どおり可決すべ

きものと決しました。

以上、総務委員会委員長報告といたします。

◎議長（福原 勤君） 以上で委員長の報告を終わります。

### 質 疑 応 答

◎議長（福原 勤君） ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。

— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

### 討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論はありませんか。— 討論なしと認めます。  
よって、討論を終結いたします。

### 採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

採決は分割して行います。

まず、議案第26号館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について、起立により採決いたします。

本案についての委員長の報告は原案可決であります。

本案を委員長の報告どおり可決することに賛成の諸君の起立を求めます。

（賛成者起立）

◎議長（福原 勤君） 起立多数であります。よって、本案は原案どおり可決されました。

次いで、議案第27号平成3年度館山市一般会計補正予算（第1号）について採決いたします。

本案についての委員長の報告は原案可決であります。

本案を委員長の報告どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり



可決されました。

#### 議案の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第2、議案第28号平成3年度館山市老人保健特別会計補正予算（第1号）を議題といたします。

#### 文教民生委員会委員長報告

◎議長（福原 勤君） ただいま議題となりました議案第28号は、6月20日の本会議において文教民生委員会に付託されたものであります。

よって、これより本案に対する文教民生委員会における審査の経過並びに結果につき委員長の報告を求めます。

文教民生委員会委員長永井龍平君。御登壇願います。

（文教民生委員会委員長永井龍平君登壇）

◎文教民生委員会委員長（永井龍平君） ただいま議題となりました議案第28号平成3年度館山市老人保健特別会計補正予算（第1号）にかかわる文教民生委員会における審査の経過並びに結果について御報告申し上げます。

去る20日の本会議において付託されました本議案につきまして、21日委員会を招集し、慎重に審査を行いました。

以下、委員会における質疑応答等主なものについて申し上げます。

まず、老人保健会計の対象者について説明を求めましたところ、4月現在館山市の国保の被保険者で70歳以上の対象者は4,877人、そのほか65歳以上、70歳未満で障害認定を受けたもの108人、計4,985人であるとの説明がありました。

さらに、老人保健会計の現況と今後の見通しについて説明を求めましたところ、老人医療は各保険者の拠出金による支払基金の交付金で70%、国の負担が20%、県、市が5%の持ち出しにより支払われるもので、現在国会において拠出金の軽減措置、一部負担金の見直しなどを含んだ老人保健法の改正案が提案され、現在継続審議となっている。なお、老人医療費の増大が特に大きな問題となっており、これに対応するため全国の保険者が一体となって

国等に働きかけていくとの説明がありました。

さらに、医療費の抑制の観点から本市における総合検診の状況等について質疑がありました。

採決の結果、付託を受けました議案第28号平成3年度館山市老人保健特別会計補正予算（第1号）につきましては、全員一致をもって原案どおり可決すべきものと決しました。

以上御報告申し上げまして、文教民生委員会委員長報告を終わります。

◎議長（福原 勤君） 以上で委員長の報告を終わります。

#### 質 疑 応 答

◎議長（福原 勤君） ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。

— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

#### 討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論はありませんか。— 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

#### 採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決をいたします。

本案についての委員長の報告は原案可決であります。

本案を委員長の報告どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり可決されました。

#### 請願書の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第3、請願第2号米の市場開放阻止に関する請願書を議題といたします。

### 建設経済委員会委員長報告

◎議長（福原 勤君） ただいま議題となりました請願第2号は、6月20日の本会議において建設経済委員会に付託されたものであります。

よって、これより本請願に対する建設経済委員会における審査の経過並びに結果につき、委員長の報告を求めます。

建設経済委員会委員長岩村勝弘君。御登壇願います。

（建設経済委員会委員長岩村勝弘君登壇）

◎建設経済委員会委員長（岩村勝弘君） ただいま議題となりました請願第2号米の市場開放阻止に関する請願書にかかわる建設経済委員会における審査の概要につきまして、御報告申し上げます。

去る6月20日の本会議におきまして、本委員会に付託されました本請願につきまして、同日本会議終了後委員会を招集し、慎重に審査を行いました。

討論において、日本の農業は基幹産業として日本の経済を支えており、これが自由化になると崩壊のおそれもある。しかし、自由貿易の大きな枠の中で農業も考えなければならず、国が農業政策を重視して開放に対処していくべきであるとの意見がありました。

採決の結果、付託を受けました請願第2号につきましては、全員一致をもって採択するものと決しました。

以上、建設経済委員会委員長報告を終わります。

◎議長（福原 勤君） 以上で委員長の報告を終わります。

### 質 疑 応 答

◎議長（福原 勤君） ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。  
— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

### 討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論はありませんか。— 討論なしと認めます。

よって、討論を終結いたします。

### 採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決をいたします。

本請願についての委員長の報告は採択であります。

本請願を委員長の報告どおり採択することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本請願は採択することに決しました。

### 日程の追加

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

ただいま採択されました請願書に附帯して、発議案第5号米の市場開放反対に関する意見書についてが提出されました。

この際、本案を日程に追加し、議題といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案を日程に追加し、議題とすることに決しました。

### 議案の上程

◎議長（福原 勤君） 発議案第5号米の市場開放反対に関する意見書についてを議題といたします。

### 議案の配付

◎議長（福原 勤君） 議案を配付いたさせます。

（議案配付）

◎議長（福原 勤君） 議案の配付漏れはありませんか。 — 配付漏れなしと認めます。

議案の朗読を願います。

(書記朗読)

◎議長(福原 勤君) 朗読は終わりました。

#### 議案の内容説明

◎議長(福原 勤君) 提出者の説明を求めます。

岩村勝弘君。御登壇願います。

(12番議員岩村勝弘君登壇)

◎12番(岩村勝弘君) ただいま議題となりました発議案第5号の米の市場開放反対に関する意見書について、提案理由を御説明申し上げます。

本案は先ほど採択と決しました請願の趣旨を関係機関に要望いたしたく、7名の賛成者を得まして提出いたした次第でございます。

満場の御賛同を賜りますようお願いいたしまして、提案理由の説明といたします。

◎議長(福原 勤君) 説明は終わりました。

#### 質疑応答

◎議長(福原 勤君) これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

#### 委員会付託の省略

◎議長(福原 勤君) お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略いたしたいと思えます。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、本案については委員会の付託を省略することに決しました。

## 討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

討論ありませんか。 — 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

## 採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

本案を原案どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり可決されました。

## 継続審査について

◎議長（福原 勤君） 日程第4、継続審査についてお諮りいたします。

文教民生委員会に付託中の請願第1号産業廃棄物処理場設置に関する請願書について、委員長から慎重審査の必要上、会議規則第104条の規定により、閉会中の継続審査とされたいとの申し出がありました。

お諮りいたします。本請願を委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続審査とすることに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本請願は閉会中の継続審査とすることに決しました。

## 議長の報告

◎議長（福原 勤君） なお、この際申し上げます。

各常任委員会における陳情審査結果が報告されております。お手元に配付の印刷書により御了承願います。

## 議案の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第5、議案第29号工事請負契約の締結についてを議題といたします。

議案の朗読を願います。

（書記朗読）

◎議長（福原 勤君） 朗読は終わりました。

#### 議案の内容説明

◎議長（福原 勤君） 議案の説明を求めます。

庄司市長。

（市長庄司 厚君登壇）

◎市長（庄司 厚君） 議案第29号工事請負契約の締結について、提案理由を説明申し上げます。

真倉市営住宅建設工事にかかわる指名競争入札において、落札に至りませんでしたので、最低の価格をもって入札したものから見積書を徴した結果、2億7,810万円をもって富士土建株式会社と随意契約を締結しようとするものでございます。

工事内容といたしましては、鉄筋コンクリートづくり3階建て、延べ面積1,275.12平方メートル、1棟18戸で、附帯施設といたしまして物置、自転車置場、合併浄化槽、機械室、プロパン庫を備えた市営住宅を建設しようとするもので、工期を翌年3月15日までとするものでございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

◎議長（福原 勤君） 説明は終わりました。

#### 質疑応答

◎議長（福原 勤君） これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。 — 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

委員会付託の省略

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案については委員会の付託を省略することに決しました。

#### 討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

討論はありませんか。 — 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

#### 採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

本案を原案どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり可決されました。

#### 議案の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第6、議案第30号工事請負契約の締結についてを議題といたします。

議案の朗読を願います。

（書記朗読）

◎議長（福原 勤君） 朗読は終わりました。

#### 議案の内容説明

◎議長（福原 勤君） 議案の説明を求めます。

庄司市長。



(市長庄司 厚君登壇)

◎市長(庄司 厚君) 議案第30号工事請負契約の締結について、提案理由を御説明申し上げます。

館山市立北条小学校校舎等改修工事に係る指名競争入札において、落札に至りませんでしたので、最低の価格をもって入札したものから見積書を徴した結果、1億1,021万円をもって株式会社熊谷組東京支店と随意契約を締結しようとするものでございます。

工事内容といたしまして、高学年棟の屋根、屋外階段、窓枠及び内部、低学年棟の屋根、窓枠及び内部並びに屋内運動場の窓枠を改修しようとするもので、工期を本年9月20日までとするものでございます。

よろしく御審議のほどお願いいたします。

◎議長(福原 勤君) 説明は終わりました。

#### 質 疑 応 答

◎議長(福原 勤君) これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。

小宮利夫君。

◎14番(小宮利夫君) 先ほどの説明のときに本年度で完成という教育長のお言葉を伺ったわけでございますが、これの完成という意味は、耐用年数まで完成であるのか、それとも当分の間完成であるのか、その点につきましてちょっとお答え願いたいと思っております。

◎議長(福原 勤君) 教育長。

◎教育長(福原 修君) 4年計画で行ってきた工事を終わるということでございます。

以上でございます。

◎議長(福原 勤君) 神田守隆君。

◎21番(神田守隆君) 契約の相手方が、熊谷組東京支店取締役支店長西山新作とありますけれども、熊谷組は各地でいろんな問題を起こしております。東京でも指名の入札の資格を取り消されるとか、あるいは県でも取り消

されるとか、いろいろの問題があろうかと思うんですが、ここで東京支店取締役支店長ということなんですけれども、これは代表権がそもそもあるのかどうかという点ですね。いろんな工事の点でいろんな問題が起きた場合にきちんとした責任がとれるものかどうなのか、その辺をひとつお聞かせいただきたいんです。代表権があるものなのかどうか。こういう契約の相手方という場合には、当然これ東京支店が責任を負うんじゃないくて、熊谷組として責任を負ってもらわなきゃこれは困るわけですから、その辺がどうかという点をお聞かせいただきたい。

それから、もう一点がこれまでさまざまな問題が熊谷組 ― 各地で、いろんな分野がこの事業、たくさんありますから、東京ですとか千葉だとか、こういうところで問題になった経過、経緯については十分承知だと思うんですが、そういうことを含めて今回指名入札に当たって、業者に指名をしたその辺の理由についてお聞かせをいただきたいなと思います。

◎議長（福原 勤君） 総務部長。

◎総務部長（二通英雄君） 1 番についてちょっと今資料を取り寄せます。

それから、指名をした理由でございますけども、前回といいますか、この校舎の建設から実績がございましたので指名に入れたと、こういうことであります。

◎議長（福原 勤君） 暫時休憩いたします。

午前 11 時 28 分 休憩

午前 11 時 30 分 再開

◎議長（福原 勤君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

総務部長。

◎総務部長（二通英雄君） 代表権の問題でございますけども、登記簿により確認してございます。

◎議長（福原 勤君） 他に御質疑ありませんか。 ― 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案については委員会の付託を省略することに決しました。

#### 討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

討論ありませんか。 — 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

#### 採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

本案を原案どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり可決されました。

#### 議案の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第7、議案第31号人権擁護委員候補者の推薦についてを議題といたします。

議案の朗読を願います。

（書記朗読）

◎議長（福原 勤君） 朗読は終わりました。

#### 議案の内容説明

◎議長（福原 勤君） 議案の説明を求めます。

庄司市長。

(市長庄司 厚君登壇)

◎市長(庄司 厚君) 議案第31号人権擁護委員候補者の推薦について、提案理由を御説明申し上げます。

本年6月30日をもちまして任期満了となります人権擁護委員1名につきまして、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、候補者の推薦を求められておりますので、錦織茂さんを最適任といたしまして御推薦申し上げたいと存じます。

よろしくお願いいたします。

◎議長(福原 勤君) 説明は終わりました。

#### 質 疑 応 答

◎議長(福原 勤君) これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。 — 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

#### 委員会付託の省略

◎議長(福原 勤君) お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、本案については委員会の付託を省略することに決しました。

#### 討 論

◎議長(福原 勤君) これより討論を行います。

討論ありませんか。 — 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

#### 採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

本案を原案どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり可決されました。

#### 議案の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第8、発議案第2号農業委員会の委員となるべき学識経験者の推薦についてを議題といたします。

議案の朗読を願います。

（書記朗読）

◎議長（福原 勤君） 朗読は終わりました。

#### 議案の内容説明

◎議長（福原 勤君） 議案の説明を求めます。

川名正二君。

（19番議員川名正二君登壇）

◎19番（川名正二君） ただいま議題となりました発議案第2号農業委員会の委員となるべき学識経験者の推薦について、提案理由の説明を申し上げます。

議会推薦により選任された農業委員会委員が1名辞任いたしましたので、その後任として生稲 陸さんを最適任者と認め、推薦いたしたく8名の賛成者を得まして、本案を提出いたしました次第でございます。

満場の御賛同を賜りますようお願い申し上げまして、提案理由の説明いたします。

◎議長（福原 勤君） 説明は終わりました。

#### 質疑応答

◎議長（福原 勤君） これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。 — 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

#### 委員会付託の省略

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案については委員会の付託を省略することに決しました。

#### 討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

討論ありませんか。 — 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

#### 採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

本案を原案どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり可決されました。

#### 議案の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第9、発議案第3号及び発議案第4号の各議案を一括して議題といたします。

議案の朗読を願います。

（書記朗読）

◎議長（福原 勤君） 朗読は終わりました。

### 議案の内容説明

◎議長（福原 勤君） 議案の説明を求めます。

川名正二君。

（19番議員川名正二君登壇）

◎19番（川名正二君） ただいま議題となりました発議案第3号県立地域文化ホール建設に関する意見書について及び発議案第4号県立地域文化ホール誘致対策特別委員会の設置について、提案理由の説明を申し上げます。

御承知のとおり本年度からスタートする県の「さわやかハートちば5か年計画」におきまして、南地域に県立の地域文化ホールを建設することが位置づけられまして、市民の大きな関心事となっておりますし、今議会におきまして多くの議員から質問も出されました。市におきましても、本市への誘致について積極的に対処されているところでありますが、議会といたしましても議会の立場から市と一体となって運動を展開する必要があると考えます。そこで、今回文化ホールの本市への建設について、知事に対しお手元に配付のとおり意見書を提出するとともに、誘致対策特別委員会を設置し、誘致のための調査研究を続けてまいりたいと考えまして、それぞれ8名の賛成者を得まして、各議案を提出いたしました次第でございます。

満場の御賛同を賜りますようお願いいたしまして、提案理由の説明といたします。

◎議長（福原 勤君） 説明は終わりました。

### 質疑応答

◎議長（福原 勤君） これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。――御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

### 委員会付託の省略

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

各議案については委員会の付託を省略いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、各議案については委員会の付託を省略することに決しました。

## 討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

討論はありませんか。— 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

## 採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

採決は一括して行います。

各議案を原案どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、各議案はいずれも原案どおり可決されました。

## 県立地域文化ホール誘致対策特別委員会委員の選任

◎議長（福原 勤君） ただいま設置されました県立地域文化ホール誘致対策特別委員会委員の選任については、委員会条例第5条第1項の規定により、議長が会議に落って指名することになっております。

これより指名いたします。

県立地域文化ホール誘致対策特別委員会委員に、

永井 龍平君                      岩村 勝弘君

榎本 春光君                      日下 君敏君

神田 守隆君                      石井 昌治君

流山源次郎君                      辻田 実君



飯田 義男君

を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名のとおり県立地域文化ホール誘致対策特別委員会委員に選任いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名のとおり県立地域文化ホール誘致対策特別委員会委員に選任することに決しました。

ただいま選任されました特別委員会の委員の方々は、後ほど正副委員長の互選を行いますので、御了承願います。

#### 三芳水道企業団議会議員補欠選挙

◎議長(福原 勤君) 日程第10、三芳水道企業団議会議員の補欠選挙を行います。

補欠議員の数は1名であります。

お諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

重ねてお諮りいたします。指名の方法は、議長において指名することにしたたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

これより指名いたします。三芳水道企業団議会議員に石井昌治君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました石井昌治君を三芳水道企業団議会議員の当選人と定めますことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名のとおり石井昌治君が三芳水道企業団議会議員に当選されました。

ただいま当選されました石井昌治君が議場におられますので、本席より会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

閉 会 午前11時47分

◎議長(福原 勤君) 以上で本定例会に付議されました案件は議了いたしました。

よって、これにて第2回市議会定例会を閉会いたします。

◎本日の会議に付した事件

- 1 議案第26号乃至議案第31号
- 1 請願第2号
- 1 発議案第2号乃至発議案第4号
- 1 日程追加・発議案第5号
- 1 三芳水道企業団議会議員補欠選挙
- 1 継続審査について(請願第1号)

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

館山市議会議長

館山市議会議員

館山市議会議員



